



やまばと
学校だより No.8



千葉市立養護学校
千葉市若葉区大宮町1066の1
Tel 043(265)9293
令和5年10月12日(木)発行

「前期の終わりと後期の始まりに」

校長 白井 貴

ようやく秋風の心地よい季節となりました。つい先日までの猛暑の日々からは想像もできなかった過ごしやすい日が続いています。

さて、先週5日(木)の前期最終日に通知表「やまばと」を配付いたしました。ご覧になっていただけたでしょうか。4月から6か月間の生徒一人一人の成長したこと、がんばったことを評価していますので、生徒と一緒に読みになり、励ましていただければ幸いです。

そして、5日間の秋休みが終わり、昨日から今年度の後期がスタートしました。始業式では、「頑張ろう」と気合の入った表情をどの生徒も見せていました。後期も引き続き、生徒一人一人の気持ちに寄り添いながら、指導・支援にあたっていきたいと思います。また、新型コロナにつきましては、市内でもインフルエンザと併せて、流行の拡大が懸念されている状況です。幸い本校では、学級閉鎖等に至っておりませんが、引き続き、感染症対策に留意して参りますので、お子様の体調管理等、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

後期は、本校の一大行事である「ちしろまつり」をはじめ、「駅伝大会」や「フェスタ」、「校外学習」など、たくさんの行事があります。特に今月末に実施する「60周年記念ちしろまつり」は、ここ数年の新型コロナ対策による制限を大きく緩和し、来場については、原則、制限を設けずに実施する予定です。詳細は後日お伝えしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。また、「ちしろまつり」終了後は、校舎の増築工事を開始する予定です。こちらも詳細は、後日お伝えしますので、ご承知おきください。

